

田中長徳

# 佃日記

2001 | 2003



若かりし頃より「断腸亭日乗」「横寺日記」「南方録」といった様々な日記を偏愛してきた写真家・田中長徳が、今世紀初頭、2001年5月31日から2003年4月30日にかけて綴った膨大な日録。背継ぎ表紙、天アンカットなど豪華仕様を採用。特製ケース入り、限定250部。付録(島尾伸三との対談)、ナンバー入りオリジナルプリント付き。

ナンバー入り  
オリジナル  
プリント付き



膨大な日録

**5月1日 木**  
満54歳の誕生日。両親を亡くして初の誕生日を家で静かに過ごす。大村伊勢吉の誕生日。そして、いよいよ私の母の誕生日の5月25日は、ロバート・キヤプがインドシナで地雷で戦死した。命日でもあった。何十年もキヤプのことを思っていたのに、それを知ったのはつい数日前。25日のワイドショーを見ていた。家人から聞いたのである。キヤプも一ノ瀬も、お茶の間の話題になるような時代は、平穏な時代なのか、それとも、一日、在室し、夜になつて、空気が静かでも、横浜方面を見渡せる。朝、1ノ瀬が静かに三脚につけて、彼を撮影。絞りF8で8秒。

**6月1日 金**  
21世紀初の「写真の日」である。その由来は、大昔に聞いたけど、忘れた。午前4時半にライカの声。ベネチアの三脚の上のオランダパステラスで、早朝の東京ベイを撮影。絞りF8、1/100秒。モノの形にすべて除いていけるのが写真的なように思われる。

**6月3日 日**  
天気晴朗。佃小中学校の運動会。つい先週にも運動会があったはずだ。それは昔の同じ時のこと。あつた。オーストラリアの5000m走の選手。空速レスス、はるか世界の学生連を驚かす。下から湧き上がる歓声。応援合戦。その前は男女ではなく、少年は、少年の日の会。ライオン少年合唱団は、15年前、彼をライオンのアマガサ宮殿に取材した時、私が聞きたかつたのは、ライオン宮殿ではなく、この日本の伝統歌を彼らに歌わせることであつた。ようやく気がついた。これは東西を越えた「天使の歌声」である。日没を同レベルで撮影。撮影3本。夜執筆。

**6月4日 月**  
全日撮影。夕刻。新緑に生々しい。新緑というところは、どこかの野原が、私に私に、私に私に似ている。もともと、私の知るヒーストンは大昔

**6月5日 火**  
新しい日録。12日に東京野球場に、音羽出て生家の近辺を撮影。キートンには緑である。目白台から池袋まで。散歩カメラはランスマ製のフォタレンスに28、133の3本。1メートルは持たず、軽い持ち運び。絶好の撮影日和。いったん、高橋に行き、再度池袋に引き返し、夕刻5時半、トブコン通りの一帯に散歩。

**6月6日 水**  
梅雨の入り。ヨーロッパなものは、あじさいである。あじさいはあじさいではないが、それが梅雨の雨の中でひびひびしている風景だから。結果として

**4月1日 火**  
晴れ。桜満開。イタワの戦争の行く先が見えずに、アメリカ軍の北上が懸念されている3月31日に、パダグソドでNBCの取材が待たせている。たまたま戦争の時のヒーロージョー・スミス、アーサー・ワグネルが突然、契約を解除された。イタワの国営放送のイタワ・ラジオでアメリカに不利な発言をしたのがその原因らしい。そして今日、英国の大衆紙で反戦派デヴィッド・アトキンソンと契約。表に目まぐるしい。こころの動きは機敏のどろどろ。表に目まぐるしい。こころの動きは機敏のどろどろ。表に目まぐるしい。こころの動きは機敏のどろどろ。

**4月2日 水**  
晴れ。運送。12日、北倉倉庫の東西撮影の誕生日だが、ここ二年にわたる日加が加わった。片岡先生に感謝したい。北東撮影。佐藤開太。片岡先生に感謝したい。北東撮影。佐藤開太。片岡先生に感謝したい。北東撮影。佐藤開太。

**4月3日 木**  
肌の状態が分らない。巨大なレイアウト移動の板。大村伊勢吉の誕生日。そして、いよいよ私の母の誕生日の5月25日は、ロバート・キヤプがインドシナで地雷で戦死した。命日でもあった。何十年もキヤプのことを思っていたのに、それを知ったのはつい数日前。25日のワイドショーを見ていた。家人から聞いたのである。キヤプも一ノ瀬も、お茶の間の話題になるような時代は、平穏な時代なのか、それとも、一日、在室し、夜になつて、空気が静かでも、横浜方面を見渡せる。朝、1ノ瀬が静かに三脚につけて、彼を撮影。絞りF8で8秒。

**4月4日 金**  
晴れ。運送。12日、北倉倉庫の東西撮影の誕生日だが、ここ二年にわたる日加が加わった。片岡先生に感謝したい。北東撮影。佐藤開太。片岡先生に感謝したい。北東撮影。佐藤開太。

**4月5日 土**  
晴れ。運送。12日、北倉倉庫の東西撮影の誕生日だが、ここ二年にわたる日加が加わった。片岡先生に感謝したい。北東撮影。佐藤開太。片岡先生に感謝したい。北東撮影。佐藤開太。

大隅書店

